

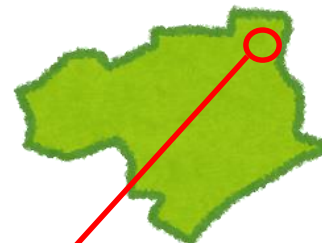
## 取組の概要

取組の概要 : 施設野菜産地の形成の推進  
 計画策定主体 : 鳴門市農業再生協議会  
 対象品目 : 施設野菜(いちご等)(産地面:5.3ha)  
 主な取組主体 : 3法人及び4農業者の組織する団体  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加(総販売額)  
 助成金の活用 : 整備事業(高度環境制御栽培施設)  
 状況 : 生産支援事業(パイプハウス資材・炭酸ガス発生装置等)

## ポイント

○高度環境制御栽培施設やパイプハウス等を整備することにより、高収益作物・栽培体系を導入し、高品質かつ安定生産する体制を整備することで、施設野菜産地の形成を図り、収益の向上を実現する。

## 地区の概要



徳島県鳴門市  
鳴門市(施設野菜)地区

## 産地の現状と目標

〈現状 : H26年度〉

作付面積 : 3.9ha

販売額 : 112,089,907円

〈目標 : H31年度〉

作付面積 : 5.3ha

販売額 : 179,012,400円



## 推進体制

地域の関係者(鳴門藍住農業支援センター、鳴門市、徳島北農業協同組合、農業関係者等)が一体となって事業推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

○産直市等での直接販売による有利販売。

## 事業効果

○施設野菜の生産力を強化することで、産直市等への周年供給体制の整備や新規就農モデルとして新たな産地化を図り、販売額の向上を実現する。

### ～施設野菜の販売額～

